

2022（令和4）年度の主な取組状況

①◆伊賀・山城南・東大和定住自立圏推進協議会の後援実績（R4）

- 2件
- ・第19回しまがはら「竹灯りの宴」～祈る平和～
2022（令和4）年9月23日（金）午後4時～午後8時30分
 - ・講演会「神君伊賀越え」は大和・伊賀盆地越えだった！
～伊賀者由緒が語る南伊賀ルートと服部中保次～
講師：歴史作家 上島 秀友さん
2022（令和4）年11月20日（日）午後1時30分～午後3時
伊賀市（ハイトピア伊賀）をメイン会場に、南山城村（やまなみホール）、
山添村（役場）にサブ会場を設置し、オンライン配信で講座を実施し、
圏域全体から参加があった。

②◆関西SDGsプラットフォームの入会について

2022（令和4）年10月、SDGsの達成に向けて多様な主体が参加する「関西SDGsプラットフォーム」に入会した。本フォームは、関西の民間企業、NGO、NPO、大学、自治体等多様な主体が参加している。SDGs推進に向け先進的に取り組む企業や自治体等に関する情報を収集すること、本圏域の取組みを関西方面に向け発信すること、SDGs推進を通して多様な主体との連携・関係づくりを進めることを目指し、活動していく。

③◆^{じょうよまんじゅう} 薯蕷饅頭「^{すいうん} 瑞雲 ^{い が しょうわ} 伊賀城和」の活用について

2023（令和5）年3月26日（日）、川上ダム建設事業完了式が開催され、来賓客の記念品に薯蕷饅頭が使用された。

④◆2023（令和5）年度企業版伊賀市ふるさと納税の寄附募集について

企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）は、国が認定した地方公共団体の地方創生プロジェクトに対して企業が寄附を行った場合に、税制上の優遇措置が受けられる仕組み。寄附募集事業として「空からの圏域見学事業」を選定した。

⑤◆伊賀城和定住自立圏ホームページの新規追加について

圏域を構成する市町村概要の追加と、圏域構成町村のホームページもあわせて閲覧してもらえるよう、笠置町・南山城村・山添村のトップページへリンク付けした。

⑥◆情報提供（各部会、広報・人材育成部会）

それぞれの広報紙やホームページ等で連携市町村のイベント情報や主な連携事業を掲載した。

- ・ダイヤル24：広域広報（笠置町・南山城村）毎月掲載
- ・圏域ニュース：各広報紙（一部チラシ配布）毎月掲載

⑦◆病児保育事業（医療・福祉部会）

2021（令和3）年度に利用対象者を圏域住民に拡大した病児保育室について、2022（令和4）年度も連携町村からの利用があった。今後も引き続き、圏域全体で仕事と子育ての両立を支援し、安心して子育てできる環境の充実に繋げる。

⑧◆高校進学エリアの拡大（教育部会）

2023（令和5）年3月20日、笠置町、南山城村を所管する相楽東部広域連合教育委員会と三重県教育委員会が覚書を締結。定住自立圏内での高校進学エリアが拡大することとなった。従来は笠置町、南山城村からは伊賀白鳳高校の建築デザイン科のみ志願可能だったが、2023（令和5）年度に実施する入学選抜から伊賀市内の全ての高校（上野高校、伊賀白鳳高校、あけぼの学園高校）の志願が可能となった。